



学校教育目標

自立し、共に生き、平和を求めろ子

『かしこく』『やさしく』『たくましく』

さくらももこさんを想う

あけましておめでとうございます。今年もよろしく
お願いいたします。

「ちびまる子ちゃん」の作者、さくらももこさんが、
昨年8月に53歳で、お亡くなりになりました。

さくらさんは、静岡県清水市（現静岡市清水区）出
身です。1984年、19歳でデビューし、「ちびまる子ち
ゃん」は86年、月刊誌で連載を開始し、昭和49年に
小学3年生だった自分をモデルに、まる子ちゃんとし
その家族、友達との日常生活をユーモアたっぷりに描き
ました。それで、現在のお父さんお母さん世代の人が、
共通の体験として記憶している小学生のころが再現
され、絶妙な笑いを誘います。私は、おそ松くん世代
ですが。

90年からテレビアニメが放映され、映画にもなり、
人気を博しました。また、さくらさん自身が作詞した
主題歌「踊るポンポコリン」は、90年に大ヒットし、
漫画の単行本はたくさん発行され、海外でも翻訳、出
版されています。さらに、エッセー也大ヒットしまし
た。

さくらさんは、まる子のことを「ちょっと照れ屋で
明るい性格で、基本的には真面目だけれど、面倒くさ

校長 福田 豊

がりだったりするという、ごく普通の女の子」と話
し、子ども目線の楽しい漫画を描き続けました。

3年4組の児童は、まる子を含めて27名で、担
任が戸川先生です。

クラスメイトは個性的で、例えば花輪くん（本
名・花輪和彦）は、大金持ちで優しい人で、「ヘイ、
ベイビー」という声かけをする人です。

ブー太郎（福田太郎）は、語尾に必ずブーを付け
ます。気が小さくてのんびり屋で、妹の面倒見が
いいです。

山田くん（山田笑太）は、明るく、くよくよしな
い性格で、いつも「アハハ」と笑っています。

野口さん（野口笑子）は、「くっくっくっ」と笑
い、不思議な子です。

さくらさんはこの作品から、「みんな違ってみん
ないい」と言うメッセージを送っていると思いま
す。様々な子がいるから、クラスは楽しいのです。
友達の個性やいいところを見つけ合い、高め合っ
て欲しいです。また、さくらさんは毎日、日記を書
いていました。お子さんにも、日記を続けて書くこ
とを勧めてください。

月行事予定

生活指導目標